2007年度　腫瘍系ケーススタディー

2008年1月18日実施

* 全20問。１問30秒。
1. 60代男性。大腸癌のマクロ像を見て肉眼分類を答える。　　　　 　　　　　　A. ２型
2. 前問の癌で最も多い組織型は？　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 A.腺癌
3. 胃のミクロ像を見て組織型を答える。 　 A. 印環細胞癌
4. 前問の癌の卵巣への転移を何というか？　　　　　　　　　　A. クルーケンベルグ腫瘍
5. 膀胱のミクロ像を見て組織型を答える。 　A. 尿路上皮癌
6. 食道のミクロ像を見て組織型を答える。 　A. 扁平上皮癌
7. 肝臓のミクロ像見て組織診断を答える。 　　 　 A. 肝細胞癌
8. 甲状腺のミクロ像見て組織診断を答える。 　　 　 A. 乳頭癌
9. リンパ節のミクロ像を見て組織診断を答える。　　　　　　　 　A. ホジキンリンパ腫
10. 前問に特徴的な細胞は何か？　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　A. RS細胞
11. 男性。足の皮膚の黒色腫瘍について、ミクロ像を見て組織型を答える。　 A. 悪性黒色腫
12. 発作性の高血圧、高血糖がみられた。副腎のミクロ像。この腫瘍が産生するホルモンは？

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　A. カテコールアミン

1. 卵巣の腫瘍マーカーは何か？　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 A. CA125
2. 肺門部腫瘍である。組織診断は何か？ 　 A. 小細胞癌
3. 前問の癌の本質は細胞内に顆粒を持つこと。それより何癌とも呼ばれているか？

A. 神経内分泌癌

1. 子宮頚癌の発癌と関連のある病因は何か？　　　　　　　　　　A. パピローマウイルス
2. 子宮内膜癌の発癌に関連のある因子は何か？　　　　　　　 　　A. エストロゲン過剰
3. mesotheliomaの発生と関連の深い発癌物質は？　　　　　　　　　 　A. アスベスト
4. 甲状腺髄様癌の産生するホルモンは？　　　　　　　　　　　　　　 A. カルシトニン
5. 前立腺に特異的な腫瘍マーカーは何か？　 A. PSA